# あなたと、博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM (2012.8月号



## 開催期間中も古写真を募集します!!

本特別展開催中も平塚市域の景観・くら しなどの様子がわかる古写真を募集してい ます。特別展の一角にコーナーを設け、新た に寄せられた写真は期間中に随時、展示さ せていただきたいと思います。

展示をご覧になり、このような写真なら 我が家にもあると思われた方は是非、お声 がけ下さい。

市制40周年記念パレード 1972 (昭和47) 年4月2日 (広報・情報政策談

#### ◆連続講演会―古写真を読み解く

場所:博物館講堂 参加:自由 定員:各回80名 時間:14時~15時

第1回 古写真で見るひらつかの歴史 第2回 古写真に見るひらつかのくらし

8月18日(土) 8月25日(土)

8月11日(土)

第3回 史跡の風景

#### ◆特別展展示解説

場所:博物館特別展示室 参加:自由 日時: ①8月4日(土) 15時~16時 ②8月23日(木) 18時~19時 ③9月2日(日) 15時~16時

– 1 –

## 寄贈品コーナー

## 描かれた平塚空襲 一空襲体験絵画展一

8月1日(水)~9月5日(水)

博物館ではこれまで「平塚の空襲と戦災を記録する会」において、平塚空襲の体験者からの証言の収集とその記録を続けてきました。しかし、体験者も高齢化し、あるいは故人となられ、空襲の

記憶は風化しつつあります。

そこで、空襲の体験を後世に伝えるためには言葉だけでなく、視覚的にも記録を残す必要があると考え、2008(平成20)年から空襲体験者の方々を対象に平塚空襲の体験、情景を描いた絵を募集してきました。

本展示ではこれまでお寄せいただいた 空襲体験絵画を一堂に紹介いたします。 そこに描かれた平塚空襲の様子は様々で すが、みな体験者それぞれの方のつらい 記憶です。これらの絵を通して、戦争の 悲惨さとともに平和の大切さを考えてい ただければ幸いです。



豊田道を逃げまどう市民 (渋谷千鶴子作 空襲体験紙芝居「おもいでのなつ」 当館蔵)

# 雑貨団 シアトリカル・プラネタリウム Vol.26

ほしのうみへと

<ものがたり>

謎を残して消えた先輩に代わり、宇宙にやってきた上野カンナ。

最新式の作業ロボット「クリシュナ」のテスト中に、不思議な漂流物を回収する。

それは日本の宇宙開発の夢のはじまり、ペンシルロケットだった…。

ありえないロケット、不思議な夢、そして宇宙船の謎の動き、 管制室の秘密……。

やがて、宇宙を進む人々の思いがはじけ合う。

人間は宇宙にいてもいいのだろうか。なんのためにいるのだろうか。

<公演概要>

## 雑貨団 シアトリカルプラネタリウム Vol.26 「ほしのうみへと」

○日時: 2012 年 8 月 31 日 (金) ① 14 時 30 分 ~ ② 18 時 30 分 ~

○申込:8月7日(火)午前9時より電話にて受付、先着順

○料金: 200円(18歳未満および65歳以上は無料) ○定員: 60人

※ シアトリカル・プラネタリウムは、演劇を中心とした作品です。通常のプラネタリウム投影とは異なります。

## 平塚市博物館

## 8月の申込制行事案内

夏休みはたくさんの行事が目白押し! ぜひいろいろな行事に参加して、夏休みを楽しみましょう!

## ○夏休み体験学習「縄文人になろう」(小学4年生~中学3年生対象)

日時:8月21日(火)10時~16時

申込:往復はがきに氏名・年齢・住所・電話番号を記入して博物館まで申込。8月10日必着。

定員:20名(応募多数時抽選)

## ○夏休み自然観察会「金目川の鳥をみよう」

日時:8月26日(日) 15時30分~17時30分

場所:金目川周辺(南原土手集合)

講師:こまたん

申込:往復はがきに氏名・年齢・住所・電話番号を記入して博物館まで申込。8月15日必着。

定員:20名(応募多数時抽選)

※往復はがきの返信うら面には何も書かないでください。

※往復はがきの返信おもて面には返信先の住所、氏名をお書きください。

## 開館時間延長! のイブニング・ミュージアム・ウィーク 8月21日(火)~26日(日)は開館時間を19時まで延長し、毎タイベントを開催します。 夕涼みがてら、ぜひお越しください。 ☆8月21日(火) 18:00~19:00 民家で聴く落語「宿屋の富、船徳」 出演:楽志亭壱生 さん ☆8月22日 (水) (会場:相模の家) 18:00~19:00 プラネタリウム講演「星空の古代史」(プラネタリウム室) ☆8月23日(木) 18:00~19:00 特別展「レンズが見たひらつか」展示解説(特別展示室) 19:00~20:30 星を見る会(科学教室・屋上) ☆8月24日(金) 18:00~19:00 プラネタリウム講演「暦と伝統的七夕」(プラネタリウム室) ☆8月25日(土) 17:30~ 18:30 プラネタリウム特別投影「ゴッホが描いた星空」 ☆8月26日(日) 17:30~18:30 プラネタリウム特別投影「ゴッホが描いた星空」 \*どの行事も参加自由。ただし、「ゴッホが描いた星空」は観覧料200円(18歳未満65歳以上無料)。

_							
2	木		展示解説ボランティアの会	講堂	特		
		$\bigcirc$	星を見る会	科学教室	別		
3	金		古文書講読会	講堂	展		
4	土	0	特別展展示解説	特別展示室			
5	日		平塚の古代を学ぶ会	講堂	レ		
6	月		休館日		ン		
9	木		石仏を調べる会	特別研究室	ス	寄	
	土	0	古写真を読み解く 歴史	講堂	特別展「レンズが見たひらつか	贈	
11			古代生活実験室	科学教室	見	品	
			天体観察会 宿泊観測会	月光天文台	に	寄贈品コーナー	
12	日		天体観察会 宿泊観測会	月光天文台	Ϋ́	Ī	
13	月		休館日		5	<del> </del>	
14	火		地質調査会	工作室	が	ĺĺ	フ
	水		民俗探訪会	特別研究室		- 「描かれた平塚空襲	ラネ
15			裏打ちの会	科学教室			
16	木	0	星を見る会	科学教室	ょ	が	タ
-	-	0	古写真を読み解くくらし	講堂	〜あの日、	h	リリ
18	土		お囃子研究会	講堂	ř	+-	ウ
'	_		相模川の生い立ちを探る会	科学教室	ų	/こ 江	$\angle$
19	日	0		相模の家	あ	<del> </del> 宏	_
20	月		休館日	石石大りか	あの場所、	· 坎	エ
20	Л		体験学習「縄文人になろう」	野外ほか	場	主	レ
21	火	$\subseteq$	<b>夢</b> の E.M.W.	相模の家	所	老	ン
- 1		0	民家で聞く落語			\frac{\pi_1}{\pi_1}	の宇
-			夏の E.M.W.		あ		
22	水	0	夏の E.M.W.  星空の古代史	プラネタリウム	の	至	宙
-			星空の古代史  石仏を調べる会	性可加索中	<	空襲体験絵画展~」(~9月5日)	プラネタリウム「エレンの宇宙」(~9月30日
	木			特別研究室	あのくらし~」(~9月9日)		
23		0	特別展展示解説	特別展示室			
			夏の E.M.W.	科学教室			
			星を見る会				
l	金	0	古文書講読会	講堂			
24			夏の E.M.W.	プラネタリウム			
			暦と伝統的七夕		自	_	
	土	0	古写真を読み解く 史跡	講堂	9	(	
			星まつりを調べる会	科学教室	ΙÉ	á	
25			地域史研究ゼミ	特別研究室			
23			平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室		月 5 0	
		0	夏の E.M.W.	プラネタリウム			
			「ゴッホが描いた星空」				
	日	0	夏の自然観察会	金目川周辺			
26			「金目川の鳥をみよう」				
		0	夏の E.M.W.	プラネタリウム			
			「ゴッホが描いた星空」				
27	月		休館日	•			
31	金		雑貨団「ほしのうみへと」	プラネタリウム			
<u> </u>	ـــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	$\sim$		1	l	ı	

### 展示・プラネタリウムと行事

<特別展と関連行事>

☆夏期特別展「レンズが見たひらつか

~あの日、あの場所、あのくらし~」

会期:9月9日(日)まで ※詳細は本紙1頁参照

<寄贈品コーナー>

☆「描かれた平塚空襲 ~空襲体験絵画展~」

会期:8月1日(水)~9月5日(水)まで

※詳細は本誌2頁参照

9	)	月				
1	土	相模川の生い立ちを探る会	観音崎	乙特	から	
2	В	◎ 特別展展示解説	特別展示室	「レンズ	れ た た に	
2		平塚の古代を学ぶ会	講堂	ズボ	1 2 1	
3	月	休館日		見	かれた平塚空襲」寄贈品コーナー「坩	
5	水	博物館実習 12日まで	館内・館外	たか	製工	プ
6	木	裏打ちの会	科学教室	レンズが見たひらつか.		ブラネタリウム
0		展示解説ボランティアの会	特別研究室			
7	金	古文書講読会	講堂	2		タ
9	日					ij
10	月	休館日				ウ
11	火	地質調査会	工作室			L
13	木	石仏を調べる会	大野地区			
14	1-	古文書講読会	講堂		奇	工
16	日	◎ ろばたばなし	相模の家		贈	レ
17	月	祝日開館(敬老の日)	)		寄贈品コ	ン
18	火	休館日			ᄀ	「エレンの宇宙」
19	水	民俗探訪会	特別研究室			宇
20	木	展示解説ボランティアの会	講堂		ς <del>;</del> 1	宙
21	金	古文書講読会	講堂		1	_
22	土	星まつりを調べる会	21.07.14		0 🖵	(
		古代生活実験室	科学教室		月歴	(~9月30日
	_	地域史研究ゼミ	特別研究室		月 3 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	_	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室		0點	7
24		休館日	L matri		日累	ñ
27	木	石仏を調べる会	大野地区		一省	ă
28	金	古文書講読会	講堂		土	U
29	土	お囃子研究会	講堂		()	
	_	天体観察会	科学教室		<b> </b>	
30	日	平塚市郷土史入門講座	講堂		9月30日) 博物館実習生の展示」	
		◎ 星を見る会	相模の家			

☆:展示・プラネタリウム ○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

<プラネタリウム>

☆プラネタリウム番組「エレンの宇宙」

内容:電子エレンが宇宙誕生から現在までを思い出す、

宇宙の歴史を描いた壮大な物語。 投影日:9月30日(日)までの土、日曜日 時間:(1)午前11時 (2)午後2時

観覧料:200円(18歳未満65歳以上無料)

<申込制の行事>

〇体験学習「縄文人になろう」

※詳細は本紙3頁参照

○夏の自然観察会「金目川の鳥をみよう」

※詳細は本紙3頁参照

<自由参加の行事>

◎イヴニング・ミュージアム・ウィーク

期間:8月21日 (火)~26日 (日)

※詳細は本紙3頁参照

◎星を見る会「夏の星を見よう」

日時:8月2日(木)、16日(木)、23日(木)

各日午後7時~午後8時30分

場所:科学教室・屋上

◎ろばたばなし

内容: 民家のいろりばたで昔話を語ります。

日時:8月19日(日)(1)午後1時20分、(2)午後3時

場所:展示室1階「相模の家」

8月の休館日:6日、13日、20日、27日

あなたと博物館 40巻5号 通算428号 発行 平塚市博物館

〒 254-0041 平塚市浅間町 12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 E-Mail. info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/